

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.75

2015.1月-3月

本多 愛也さん

佐山 雅弘さん

ジャズピアノ
×
パントマイム
×
絵本と詩の朗読

能祖 将夫さん

0歳から木トまで

めっちゃ楽しい

シアターライブ

ジャズ
まいむ
絵本

第129回
ジャズまいむ絵本

二月二十一日開催

■寄稿 能祖将夫

春風をたけ、ミ丁シカルの名曲を！

♪アピカ児童合唱団・

混声のゴロアピカ

Wドラコンサート♪

三月一日開催

弦楽アンサンブル教室

三月二十九日開催

うかわ先生の

おんがく談義

音楽の話輪和Wa

わが青春のひとこま

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

ジャズ×まいむ×絵本 = 「？」

能祖將夫(朗読)

みなさんは「ジャズまいむ絵本」って聞いたことがありますか? 「ジャズ」は音楽の種類で、「まいむ」は「パントマイム」、「絵本」は絵本、それぞれは分かるけれど、一緒になったらどうなるか? そうなんです、その三つが組み合わさると、ただの足し算でなく、かけ算になって、思わず笑ってしまったり、なんだかどこか遠いところを夢見るような気持ちになったり、不思議なことが起こります。佐山雅弘さんのジャズピアノ、本多愛也さんのパントマイム、そして私、能祖將夫が絵本の絵をスクリーンに映しながら朗読したり、詩を読んだり、三人が息を合わせて舞台をつくります。

これって「三本の矢」の話にも少し似ています。毛利元就が三人の子供に話したという「矢一本なら折ることが出来るが、三本の矢なら折れない。だから三人が力を合わせなくてはならない」というアレです。私たちの矢は、音楽の矢、身体、言葉や声の矢の三本。もちろん、折るためではなく、みなさんの心に届けるための矢ですけど。

私たちは、小中学生の時の成績について、よくこんなことを言って笑っています。佐山さんは音楽が5、本多さんは体育が5、私は国語が5、でもみんなそれ以外の教科はオール1。つまり私たちは、他はみんな駄目だけど、得意なことがそれぞれに一つだけあって、それを持ち寄って、舞台をつくっているわけです。この一人に一つというのがなんだかとても良くて、それを組み合わせていく作業がまた楽しい。

世の中には、たくさんの方がいて、それぞれにみんな違います。そんな人たちが平均点を目指すんじゃなくて、個性を認め合い生かし合いながら、みんなで「社会」という作品を創ることが出来たら、それは素敵なことなんじゃないか、いつもは冗談ばかり言っている私たちですが、たまにはそんな真面目なことも考えたりします。ホントに、「たま」ですけどね。

このステージの特徴に「即興」というものもあります。「アドリブ三題話」というコーナーがあって、客席から三つ、なにか言葉をもらいます。その三つを使って、即座に簡単な物語をつくり、それにピアノとパントマイムが組み合わさっていく。うまくいってもいなくても、組んずほぐれつのは真剣勝負で「その場でなにかが生まれてくる様子」をお客さんと一緒に楽しむという時間です。

私と佐山さんの二人で行う『ジャズ絵本』、この三人に女優さんが加わり、四人全員が猫に扮しての『月猫えほん音楽会』、それぞれに楽しいステージですが、今回、みなさんにお届けするのは三人版の『ジャズまいむ絵本』。子供から大人まで大いに楽しんでいただけたと思いますので、是非、足をお運び下さい。

では、劇場でお目にかかれるのを楽しみにしております!

ジャズまいむ絵本

0歳~大人までめっちゃ²楽しいシアターライブピアノ
佐山 雅弘

佐山雅弘(ピアノ)プロフィール
国立音楽大学作曲科在学中より音楽活動を開始。1984年から現在まで30枚のアルバムをリリース。美しさと激しさが渾然となったピアノプレイと共に、作・編曲家としても高い評価を得ている。2005年、アドバイザーを務めるミュージアムザ川崎シンフォニーホールにて、自身の企画「ジャズピアノ6連弾」を初演。圧巻のステージが大きな話題となる。同年4月、秋山和慶指揮・東京交響楽団との初共演を機にオーケストラとの共演を重ね、2009年11月におこなわれた「映画音楽シリーズ」では、自身のオーケストラ・アレンジによる楽曲を披露。好評を博し、以降シリーズ化される。トリオ活動は勿論、ジャンルを横断するセッションなど、ますますその活躍の場を拡げている。
ミュージアムザ川崎シンフォニーホール・アドバイザー、昭和音楽大学教授、名古屋音楽大学客員教授、国立音楽大学応用演奏科非常勤講師。

朗読
能祖 將夫

本多愛也(パントマイム)プロフィール
1983年、東京 Mime 研究所に入所、パントマイムを始める。
1990年、パフォーマンスユニット“ZOERUNA association”結成。ソロ公演やアンサンブル公演を続けている。海外公演も多く、ヨーロッパやアジア各国の演劇フェスティバルに参加。パントマイム以外にもブルースハーブの演奏やナンセンスマジック、ダンスの振付など多岐にわたって活動中。また、昭和音楽大学の非常勤講師や「北九州パントマイムフェスティバル」Mime指導など、パントマイムの普及に努めている。

パントマイム
本多 愛也

能祖將夫(朗読)プロフィール
慶應義塾大学文学部卒業後、劇団四季に入社。1985年から2001年まで青山劇場・青山円形劇場のプロデューサーとして数多くの演劇作品を手がける。2001年からは小美玉市四季文化館芸術監督(2011年まで)、北九州芸術劇場プロデューサー。両劇場を始め、沖縄県名護市、大分県豊後大野市、神奈川県相模原市、北海道深川市などで市民参加企画を手がけ、文化・芸術の力で地域を活性化する方法には定評がある。創作家としては歌曲や音楽劇の作詞・脚本・演出。実演家としては「月猫えほん音楽会」や「えほんdeセッション」で朗読家として出演、ジャズやクラシックのアーティストと組んで全国で公演を行っている。2009年5月、初の詩集『曇りの日』(書肆山田刊)を上梓。桜美林大学教授。

春風と共に、ミュージカルの名曲を！

アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ 3rdコンサート

3月1日(日) 午後3時開演 (午後2時30分開場)

入場料：一般 1,500円
高校生以下 1,000円
4歳以上有料 (3歳以下はひざ上席無料。座席が必要な場合は有料。)
全席自由
当日券同額 (前売券完売の場合、当日券はありません。)

平成24年6月に設置しましたアピカ児童合唱団と混声Còroアピカが3年目に入り、演奏できる曲目も徐々に増えています。当初から年1回、発表会を開催することを決定し練習に取り組んでいます。今年度は3月1日(日)に、「春風と共に、ミュージカルの名曲を！」と題し、これまでと同様に、ライツ室内管弦楽団チェンバープレイヤーズの伴奏で、第3回目のコンサートを開催します。

今回は

- ・「レ・ミゼラブル」より“民衆の歌”
- ・「マイ・フェア・レディ」より“踊り明かそう”
- ・こどもミュージカル「長ぐつをはいた猫」
- ・「アナと雪の女王」より“Let it Go”

など、ミュージカルの名曲や日本でも大ヒットとなったアニメ映画の挿入曲を演奏します。

初春の1日、アピカホールの児童合唱団、混声合唱団がお送りしますミュージカルの名曲の数々、是非、お楽しみください。



4

第3回 弦楽アンサンブル教室コンサート

3月29日(日) 午後3時開演 入場無料

平成24年6月、これまでの短期教室を通年開催に変更しました弦楽アンサンブル教室は、元大阪フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターの藤井允人先生と地元西脇市の西山枝里先生の指導を受け、3年目を迎えています。

教室生の成長は目覚ましく、昨年10月にはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団チェロ奏者のヘーデンボルク・直樹さんが率いる「アンサンブル・ラロ ピアノ四重奏団」との共演も経験し、演奏レベルは格段に上達しています。

今回の第3回コンサートでは、教室の課題曲「アンナ・マグダレーナ・バッハのための音楽帳」全12曲を演奏します。

楽譜を読み、作曲家の意図を理解し、自ら音楽として表現し、みんなで合奏を楽しむコンサートです。

弦楽アンサンブル教室生「アピカ・ジュニア・ストリングス」の子どもたちならではの音楽を、是非、アピカホールでお楽しみください。



5



クラシック音楽に与えたジプシーの影響

(その1)

このところ、アピカホールのコンサートは、どういわけかジプシーの音楽との縁が深く、ジプシー色がムンムン漂っています。

12月12日に行われた「平松加奈 con Armada」は、まさしくジプシー色全開の演奏会でした。ジプシー・ヴァイオリンやフラメンコ・ギターに加えて、フラメンコの踊りまで堪能することができました(それにしても、スペイン・フラメンコ界の巨匠アントニオ・アロンソさんの存在感には圧倒されました。体のすみずみから放射される情念——フラメンコの本質と魅力を体感させていただく貴重な機会となりました)。

〈フラメンコ〉は、スペイン南部のアンダルシア地方に伝わる芸能で、その成立には、ヒターノ(スペイン・ジプシー)が大きく関わっています。

この演奏会に先立つ10月18日には、「びわ湖ホール声楽アンサンブル」のコンサートが開かれましたが、ここにも、ジプシーに関係した曲目が数多く含まれていました。ブラームスとドヴォルザークには、いずれも「ジプシーの歌」という曲集がありますが、その中から数曲ずつが歌われました。プログラムの後半では、ソリストによるオペラのアリアが披露され、ビゼーの「カルメン」から2曲歌われました。主人公のカルメンは、ジプシーの女性です。

ところで、ジプシーとは、一体どのような民族なのでしょう(ジプシーの人たちは、西洋の世界において、虐げられ侮蔑されてきた歴史を持っています。ジプシーには蔑称的な意味合いが含まれるため、今日では、ジプシーの代わりにロマ民族と呼ば

れることが多くなっています。しかし、我が国では、ジプシーをそのような意味合いでは使っていないことと、私個人も、優れた音楽や芸能を生み出してきたジプシーの人たちを尊敬こそすれ、侮蔑するような気持ちは微塵も持ち合わせてはいませんので、本稿では、ジプシーという言葉そのままで使うことにします)。

ジプシー民族の起源はどこにあるとお思いでしょうか?

これが、思いがけなくも、東洋のインドにあるようなのです。

最近の遺伝子調査に基づく研究の結果、今日ヨーロッパにいるジプシーの起源はインドにあることが判明したそうです。(註1) そう言われてみると、フラメンコの複雑なリズムは、インド音楽の複雑きわまりない精妙なリズムと相通じるところがありますね。1500年ほど前に、インドの北西部にいた人たちが、何らかの理由でインドを脱出、シルクロードを西へ西へと進み、ヨーロッパ各地に辿り着いたようです。今日、ジプシーは、1100万人の人口を抱え、ヨーロッパの少数派民族グループとしては最大の規模を持っています。

ヨーロッパにおいて、ジプシー民族は、得ての知れない異端者とみなされ、ユダヤ人以上に嫌われ迫害されてきました。色々な理由があります。(註2)

- ・民族の起源がはっきりせず、統一した歴史がない
- ・移動型民族、いわゆる「流れ者」で文化が異なる
- ・ほとんどが無宗教でキリスト教徒ではない

- ・はっきりとしたコーカソイド(白人系)ではなく分類困難
- ・個人主義であり協調性を欠き、地域に同化しようとしにくい

迫害と差別を受けてきた歴史にもかかわらず、ジプシーの音楽は西洋音楽の歴史に大きな影響を与えてきました。

ジプシーは、ドイツ語ではツィゴイナーと呼ばれます。スペイン生まれのヴァイオリニスト兼作曲家のサラサーテには、有名な「ツィゴイネルワイゼン」というオーケストラ伴奏付のヴァイオリン独奏曲がありますが、これは、「ツィゴイナー=ジプシー」の「ヴァイゼン=旋律」という意味です。

ジプシーは、フランス語ではツィガースと呼ばれます。フランスの作曲家ラヴェルのヴァイオリン独奏曲「ツィガース」は、そのものズバリ、ジプシーという意味で、ジプシーの民族舞曲であるチャールダーシュのスタイルで書かれています。

ポピュラー系ではスペイン・ジプシーとの結びつきが強くフラメンコなどを生み出しましたが、クラシックの分野ではハンガリー・ジプシーからの影響が際立っています。とりわけ有名なのは、リストの「ハンガリー狂詩曲」とブラームスの「ハンガリー舞曲」でしょう。

いずれの曲集も、そのほとんどが、先程の「ツィガース」と同じく、ジプシーの民族舞踊チャールダーシュの形式で書かれています。チャールダーシュと聞けば、ヴァイオリン・リサイタルのアンコールなどでよく取り上げられる、演奏効果満点のモンティの「チャールダーシュ」を思い起こされる方も多いのではないのでしょうか。あの曲に見られるように、チャールダーシュは、拍子は、全体に4分の2拍子で、2つの部分から成っています。ゆったりとした導入部のラッシューからは、悲惨でみじめな生活を強いられてきた民族の、ドス黒い怨念のようなものが聴こえてくるかのようです。続く主部のフリッシュは、強いシンコペーションが特色で、テンポは火が出るような速さで、まるで情熱と生命感が爆発しているかのようです。

「ハンガリー狂詩曲」と「ハンガリー舞曲」について、詳しくは、次回にお話しすることにいたしましょう。

註(1) 「ヨーロッパにおけるジプシーの放浪生活は1500年前に始まった、DNA調査で明らかに」(ウェブサイト掲載の資料)
 (2) 「ロマ、現代まで続くその迫害と差別の歴史」(ウェブサイト掲載の資料)

元同志社大学文学部講師(音楽学) 鷗川 真

西脇ロイヤルホテル



兵庫県西脇市西脇 991 番地 〒677-0015
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

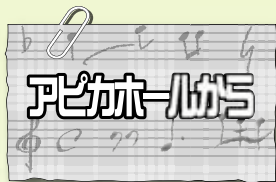
詳しくはオフィシャルホームページで >>> <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

レストラン・ラフィネ

【朝食】 7:00~10:00
 【ランチ】 11:30~14:30 (L.O.14:00)
 【ディナー】 17:30~21:30 (L.O.21:00)
 【喫茶】 10:00~17:30

和食処・織乃里

【昼】 11:30~15:00 (L.O.14:00)
 【夜】 17:30~(L.O.21:00)



12月3日(水)

幼稚園おでかけコンサート

今年一番の寒い日となった朝、市内8幼稚園(西脇・日野・楠丘・桜丘・重春・比延・双葉・芳田)の園児が、元気よくアピカホールにやってきました。

今回は藤田小津枝(トランペット奏者:西脇市出身)さん、新妻裕子(トロンボーン奏者)さん、北畑聡子(チューバ奏者)さん、中西鈴(ピアノ・パーカッション奏者)さんを迎え、園児は普段あまり目にする事のないトランペットやトロンボーン、そして大きな金管楽器チューバとピアノやパーカッションの演奏を聴き、大喜びの大変楽しいコンサートとなりました。

結婚行進曲のファンファーレでコンサートが始まり、ピアノとトロンボーンによる「となりのトトロ」、チューバによる「アナと雪の女王」、トランペットによる「アイダ」の演奏を聴きました。後半は、各園から園児1名が舞台上がり出演者と一緒「ジングルベル」を演奏し、「赤鼻のトナカイ」、「あわてんぼうのサンタクロース」をみんなで歌い、最後はこの時期にピッタリのジャズナンバー「聖者の行進」を聴きました。アピカホールには幼稚園児の大きな声が響き、一足早いクリスマスがやって来ました。



総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和以貴建設 株式会社

☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

今までなかった。
DISTYLEのカシメラルオタメイト。
あなた様のキッチンと収納家具でお部屋を
デコレーション。

D-STYLE Kitchen&Furniture

株式会社 藤田幸三商店 神戸市東灘区向洋町中6-9 4F
TEL:078-857-8424 FAX:078-857-8425

12月20日(土)

アピカ・アンサンブルコンサート

「地域の音楽団体に活動の場を提供すること。」を目的として始まった「アピカ・アンサンブルコンサート」も第17回目の開催を数え、これまでと同様に出演者と関係者による自主運営により開催しました。

今年度も市内の中学校・高等学校吹奏楽部と一般社会人音楽団体がアピカホールに集い、文部省唱歌やフュージョン、そして、オペラから元日本代表フィギュアスケートの選手が演技時に使用したタンゴ等まで、幅広い作品を演奏しました。

最後は、フリートランペット奏者藤田小津枝さんから講評があり、併せて、この時期には欠かすことのできない不朽の名曲「クリスマス・イブ」が、情感たっぷりに演奏されました。

アピカホールには管楽器と打楽器による美しい調べが響き、歳の瀬の何かと慌ただしい中、来る新年が良い年になるような、何か期待が持てそうな力を感じるコンサートとなりました。



第24回「アピカ・フレッシュコンサート」

アピカホールでは、地元出身で音楽系大学等を卒業するみなさんの今後の活躍を期待し、支援することを目的として開催します。

コンサート日: 4月19日(日) 午後3時開演(予定)

対象: 北播磨地域(西脇市、加東市、小野市、加西市、三木市、多可郡)出身で、平成27年3月末に音楽系大学又は学科(短期大学を含む全てのコース)を卒業予定の方。

参加費: 入場券30枚までの負担があります。(1,000円 当日券同額)

演奏時間: 15分程度

申込方法: 申込書に必要事項を記入の上、写真を添えて郵送又はご持参ください。

申込締切: 1月31日(土)必着

舞台進行打合せ: 4月上旬までに実施

その他: ・応募者数によっては、開催しない場合があります。その場合、次年度に出演していただきます。

・応募者数により、コンサートの開演時間及び演奏時間を変更する場合があります。

第19回「リトルピアニストの大きなコンサート」

世界の名器スタインウェイピアノを広く子どもたちに弾いてもらいたいと願い、開館当初から開催しています。夏休みの思い出として出演してみませんか?

コンサート日: 8月22日(土) 午前の部/午後の部(申込締切後決定)

対象: 西脇市在住又は市内でピアノを習っている幼児(4歳)から高校生まで(平成27年4月現在)。独奏、連弾、ピアノと声楽、管楽器、弦楽器との共演も可能。

参加費: 無料

参加人数: 70人(組)限定(先着順)

申込方法: 申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はご持参ください。(FAX可)

申込期間: 2月9日(月)から3月10日(火)12時必着

説明会: 4月11日(土)午前10時30分から

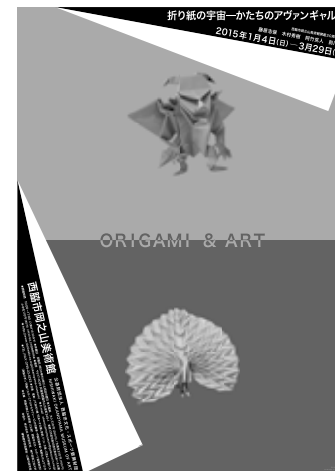
西脇市岡之山美術館開館30周年記念

「折り紙の宇宙 —かたちのアヴァンギャルド」展 2015年1月4日(日)~3月29日(日)

出品作家：藤原志保、木村秀樹、阿竹克人、前川淳

本展では、世代と時代をこえて日本の代表的な伝承文化として親しまれてきた折り紙を通して、紙を折ることの意味を捉え直し、芸術家の繊細で大胆な造形思考によって見出された、いままでにない先端的な空間と作品を紹介します。

- 開館時間 午前10時~午後5時(入館4時30分まで)
入館料 大人310円(260円)高・大学生210円(160円)
小・中学生110円(80円)(20名以上団体割引料金)
※ココロンカード可
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日



「折り紙の宇宙-かたちのアヴァンギャルド」展ポスター

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載しておりますので是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

●アトリエ個展シリーズ

- VOL.1 ●コウノ 真理 展 絵画 1/4(日)~25(日)
VOL.2 ●徳富 知明 展 絵画 1/27(火)~2/15(日)
VOL.3 ●足立 慎治 展 絵画 2/17(火)~3/8(日)
VOL.4 ●毛利 そよ香 展 絵画 3/10(火)~29(日)

※アトリエシリーズは無料

音楽の 話・輪・和・Wa

わが青春の ひとこま

藤井 靖代

マンドリンを少
しかじっていたこ
ともあり、大学4
年生の時に1回生30人ほどと
(ほとんどが初心者ばかり)
マンドリンギター同好会を作
らなければならなくなった。
単位取得や卒論で忙しかった
が、乗りかかった舟と昼休み
や放課後を利用しての演奏活
動をはじめた。

数人の経験者をたよりにギ
ターは、ボロンボロン、マン
ドリンはトレモロをガタガタ
と。最初のうちは、来る日も
来る日も基礎練習だった。な
んだかんだと工夫し、練習場
の教室は、熱気や笑いが溢れ
ていたと思う。
夏休みには、お寺の本堂を
借りて合宿もやった。どっち
にしても、指揮者か奏者が仏

さんにお尻を向けることとな
り、合奏を始める前にみんな
で「すみません」と頭をさげ
た。荷物を布団の間にずらり
と並べての雑魚寝も、全員で
「おやすみなさい」と仏さん
に挨拶してからだだった。

それでも長いや短いのを
あわせて十数曲が演奏できる
かたちになり、盲学校でのク
リスマスが記念すべき初め
での演奏会となった。

その後、後輩たちがクラブ
に昇格させ、昨年の11月23日
(日)には京都コンサートホ
ール小ホールで第46回目の定
期演奏会が開かれた。孫の世
代が活躍する時代である。

アピカホールでも「関学マ
ンドリンクラブOB会」の演
奏を聴く機会をえた。

私世代の方々が多く演奏さ
れていてなつかしく、わが青
春のひとこまを昨日のように
鮮明に思い出すことになった。
(西脇市野村町在住)



編集後記

明けましておめでとうございます。
今年の干支は羊、十二支では8番目です。
羊で思い出すのは、眠れない夜に、羊が一匹 羊が二匹・・・どうして羊なのかわかりませんが、数を数えたりしていませんか？英語では、one sheep, two sheep・・・と、数えています。スリープとシープとちょっと似ていますよね。眠れない人が自分に魔法をかけて、呪文のように「ねむれ ねむれ」と言っていたという説もあります。だんだんと、眠くなっちゃって、ろれつが回らなくなり、sleepがsheepなっていったのかもしれない。皆さんは、干支をイメージするとどんな風景に羊がいますか。

今年もアピカホールのコンサートのともとして、ポナンタゴンを気軽に楽しんで読んでいただけるように、編集委員も楽しみながら発行してまいります。今年もアピカホールに足をお運びください。(Green)

アピカホール 催しガイド 1月～4月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催 物 内 容	時 間	入 場 料 等	主 催 ・ 問 合 せ	特集記事
1/11(日)	平成27年 西脇市成人式	11:00～	関係者	西脇市教育委員会 青少年センター ☎0795-22-4000	
2/7(土)	ヤマハ音楽教室 発表会	10:30～	無料	(株)北条楽器 ☎0790-42-0697	
2/21(土)	第129回 しばざくらコンサート ジャズまいむ絵本	16:00～	中学生～一般 1,500円 4歳～小学生 500円 0歳～ 入場可能	アピカホール ☎0795-23-9000	P2
3/1(日)	春風と共に、ミュージカルの名曲を！ アピカ児童・混声Coraアピカ3rdコンサート	15:00～	一般 1,500円 高校生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
3/14(土)	音楽教室 発表会	9:30～	無料	ヨシダ楽器 ☎0795-22-2322	
3/15(日)	音楽教室 発表会	9:30～	無料	ヨシダ楽器 ☎0795-22-2322	
3/21(土)	2015春のカルチャーフェスティバル 市民音楽祭	13:00～	500円 (駐車料金別途)	西脇市教育委員会 生涯学習課 ☎0795-222-5996	
3/29(日)	アピカ弦楽アンサンブル教室 コンサート	15:00～	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	P5
4/19(日)	第24回 「アピカ・フレッシュコンサート」	15:00～ (予定)	入場料 1,000円 (当日券同額)	アピカホール ☎0795-23-9000	P9

- ★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。
- ★アピカホール主催の有料コンサートにご来場のお客様に限り、アピカ地下駐車場の3時間無料駐車サービスを行います。

■編集：ポナンタゴン編集委員会
 ■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
 ポナンタゴン：こんにちは
 (エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
 TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
 E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2014年12月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。